

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月17日

計画の名称	安芸太田町公共下水道（重点計画）													
計画の期間	令和 0 2 年度 ~ 令和 0 2 年度 (1年間)											重点配分対象の該当	○	
交付対象	安芸太田町													
計画の目標	安芸太田町では、特定環境保全公共下水道施設について、平成 1 3 年度に横川浄化センターおよび簡質水質管理センターが供用を開始し、以降、 3 つの浄化センターが建設され、平成 2 3 年に全ての整備が完了した。 この他、農業集落排水施設を町内に 5 つ整備している。 これらの污水处理施設の現状の流入水量、施設状況、位置等により、施設の統合等、今後の施設のあり方を検討し、施設運営等（整備）を再編するための構想計画を策定し、污水处理の広域化・共同化を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		6	A	6	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C /（ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		0%		100%
1	統廃合等再編構想プランの策定率			
	町内全１０処理区域の污水处理施設の統廃合等再編構想プランを策定する。	0%	%	100%
	統廃合等再編構想プランの策定率			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	安芸太田町	直接	安芸太田町	-	新設	污水处理施設整備再編構 想プラン策定事業	污水处理施設（町内全 1 0 処 理区）	安芸太田町						6		-
											小計						6		
											合計						6		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
日本下水道事業団へ業務委託	令和2年度
	公表の方法
	町ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	汚水処理施設の現状の流入水量、施設状況、位置等により、施設の統合等、今後の施設のあり方を検討し、施設運営等（整備）を再編するための構想計画を策定することができたことにより、今後の町内における汚水処理の広域化・共同化に繋げていく。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	この度、策定した構想計画による、施設の効率的な施設整備（更新等）と運用に繋がる。
特記事項（今後の方針等）	
この度、策定した構想計画に基づき、関係機関との調整を行い、具体的な施設再編について検討・調査を進めていく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	

計画の名称	安芸太田町公共下水道（重点計画）		
計画の期間	令和２年度	交付対象	安芸太田町

